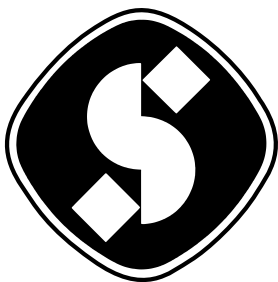


第 55 期

# 中間事業報告書

平成17年 2月21日から  
平成17年 8月20日まで



株式会社セキチュー



## 株主の皆様へ

株主の皆様には、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご支援とご愛顧を賜り、誠にありがとうございます。御礼申し上げます。

ここに、当社第55期上半期（平成17年2月21日から平成17年8月20日まで）の営業の概況および決算につきまして、ご報告申し上げます。

当上半期におけるわが国経済は、企業収益の改善による好調な設備投資と底堅い個人消費を背景に順調に推移し、景気は拡大基調をたどりました。しかしながら、急激な原油高の進行や税制改革・社会保険料の負担増など今後に不安要因も抱えております。

当ホームセンター業界におきましては、大手3社が共同仕入れから経営統合に踏み出すなど、本格的な競争と再編の時代に突入り、同業他社あるいは他業態を含めた集客競争の激化が続いております。

このような状況のもと、当社では、「お客様に最も信頼される品揃えとサービスの提供」を目指し、地域に密着した品質重視の住関連商品を強化してまいりました。

店舗政策におきましては、商品群の見直しと住関連商材の強化およびお客様の利便性向上を目指してホームセンター4店舗の改装と、経営効率化のための不採算ホームセンター1店舗の閉鎖を行いました。

商品部門別には、「DIY用品」は、木材・資材・園芸用品の強化を図り、売上高と荒利益率の改善に取り組みました。売上高は、121億7千7百万円（前年同期比0.4%増）となりました。

「家庭用品」は、商品陳列方法を変更してお客様の利便性向上を図るとともに、実際の生活シーンを演出する商品陳列を行いました。しかし、収納用品・家電品は専門店との競合から苦戦を強いられ、売上高は、76億4千7百万円（前年同期比10.7%減）となりました。

「カー用品・自転車・レジャー用品」は、カー用品専門店「オートウェイ」を前期に2店舗閉鎖した影響から売上高は減少しましたが、車検整備等を強化したことから、利益面では前年並を確保しました。自転車専門店「サイクルワールド」では、安全基準適合商品を推奨し、消費者ニーズに合わせた安全で質の良い自転車を提供するとともに、修理・メンテナンスサービスの向上に努めました。レジャー用品では、見本展示により、わかりやすく見やすい売場に変更するとともに、加工食品・飲料等のバラエティ型商品は、商品構成を見直し縮小しました。売上高は、55億6千万円（前年同期比16.1%減）となりました。

以上の結果、当上半期の業績は、売上高256億1千7百万円（前年同期比7.1%減）となりましたが、商品在庫の圧縮と販売促進費の見直し、その他きめ細かな経費節減に努め、営業利益2億8千6百万円（前年同期比76.6%増）、経常利益4億4千9百万円（前年同期比38.5%増）、中間純利益1億8千5百万円（前年同期比34.8%増）の減収増益となりました。

今後の見通しにつきましては、企業収益の伸びが鈍化に向かう中、当業界は引続き厳しい経営環境にて推移するものと思われます。このような状況下におきまして当社は、「バックツーパーシックス 整理・整頓・清掃・鮮度の継続と欠品・欠落の排除」の方針のもと、見やすく・選びやすく・買いやすい売場づくりの実現と企業体質の強化を図ってまいります所存であります。

株主の皆様におかれましては、今後ともより一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成17年11月

代表取締役  
社長

関口 忠



## ■会社の概況（平成17年8月20日現在）

### ●主要な事業内容

当社は、ホームセンター、カー用品専門店、自転車専門店、ペット専門店を多店舗展開し、主力商品として木材、園芸、植物、農業資材、エクステリア、塗料、金物工具・電動工具等のDIY関連用品、並びにカー用品、インテリア・収納、日用品、電器、自転車、文具、レジャースポーツ用品、リフォーム等住生活関連商品の小売業を行っております。

### ●主要な事業所

① 本社 群馬県高崎市

② 店舗

#### I ホームセンター（29店舗）

都 県 名	店 舗 名
群 馬 県	高崎店・桐生南店・前橋関根店・中之条店・富岡店・安中店・藤岡インター南店・大間々店・前橋駒形店・沼田店・高崎矢中店・太田店
埼 玉 県	行田店・花園店・本庄店・上尾店・狭山店・熊谷小島店・川越南古谷店
栃 木 県	鹿沼店・宇都宮店・小山店・上三川店・岡本店・越戸店
東 京 都	多摩センター店
神 奈 川 県	厚木戸室店・横浜みなとみらい店
千 葉 県	千葉長沼原店

（注）川崎野川店は当上半期中に閉鎖いたしました。

#### II カー用品専門店“オートウェイ”（12店舗）

県 名	店 舗 名
群 馬 県	高崎店・笠懸店・富岡バイパス店・渋川店・安中原市店・大間々店・桐生境野店・伊勢崎アピタ店・沼田店・ワンツーツー館林店
埼 玉 県	花園インター店
栃 木 県	佐野店

#### III 自転車専門店“サイクルワールド”（6店舗）

都 県 名	店 舗 名
東 京 都	新小岩店・西高島平店・船堀店・環七鹿浜店・南千住店
埼 玉 県	戸田公園駅東口店

#### IV ペット専門店“ペットワールド”（1店舗）

県 名	店 舗 名
埼 玉 県	戸田公園駅東口店

## ●株式の状況

① 会社が発行する株式の総数	25,000,000株
② 発行済株式の総数	11,172,300株
③ 株主数	812名
④ 大株主	

株主名	当社への出資状況		当社の当該株主への出資状況	
	持株数	議決権比率	持株数	議決権比率
関口 忠	4,506,026株	40.6%	—株	—%
有限会社サウス企画	800,000	7.2	—	—
セキチュー取引先持株会	717,800	6.4	—	—
関口 礼子	607,180	5.4	—	—
アトム総業株式会社	570,320	5.1	—	—
セキチュー従業員持株会	435,568	3.9	—	—
株式会社群馬銀行	397,600	3.5	79,293	0.0
エイチエスピーシーバンク ピーエルシークライアーツ ノントックスストーリーティ	356,000	3.2	—	—
株式会社しまむら	233,000	2.1	—	—
株式会社足利銀行	202,800	1.8	—	—

(注) 議決権比率は、小数点第2位以下を切り捨てて表示しております。

## ●従業員の状況

区分	従業員数	前期末比増減	平均年齢	平均勤続年数
男性	622名	13名	38.0才	7.2年
女性	53	1	30.8	8.7
合計又は平均	675	14	37.5	7.3

(注) 上記以外に、パート社員563名(8時間換算)、アルバイト社員330名(8時間換算)を雇用しております。

## ●主要な借入先

借入先	借入金残高	借入先が有する当社の株式	
		持株数	議決権比率
株式会社群馬銀行	2,011,000千円	397,600株	3.5%
株式会社足利銀行	1,324,400	202,800	1.8
株式会社東京三菱銀行	1,175,000	—	—
株式会社UFJ銀行	688,900	—	—
株式会社横浜銀行	660,000	—	—
株式会社三井住友銀行	382,000	—	—
株式会社埼玉りそな銀行	66,200	—	—

## 中間貸借対照表

(平成17年8月20日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
<b>流動資産</b>	<b>10,270,993</b>	<b>流動負債</b>	<b>11,915,311</b>
現金及び預金	1,284,245	買掛金	7,728,329
受取手形	1,234	1年以内返済予定長期借入金	2,706,900
売掛金	374,895	未払法人税等	256,696
たな卸資産	8,011,617	賞与引当金	154,477
繰延税金資産	71,230	その他	1,068,908
その他	527,769	<b>固定負債</b>	<b>4,695,269</b>
<b>固定資産</b>	<b>18,068,666</b>	長期借入金	3,600,600
<b>有形固定資産</b>	<b>8,290,578</b>	退職給付引当金	15,418
建物	4,782,716	役員退職慰労引当金	446,822
土地	2,415,700	その他	632,428
その他	1,092,161	<b>負債合計</b>	<b>16,610,581</b>
<b>無形固定資産</b>	<b>527,266</b>	資 本 の 部	
<b>投資その他の資産</b>	<b>9,250,821</b>	<b>資本金</b>	<b>2,921,525</b>
投資有価証券	83,693	<b>資本剰余金</b>	<b>3,558,349</b>
差入保証金	7,536,072	資本準備金	3,558,349
出店仮勘定	65,600	<b>利益剰余金</b>	<b>5,246,187</b>
繰延税金資産	136,654	利益準備金	272,952
その他	1,467,134	任意積立金	4,637,000
貸倒引当金	△ 38,332	別途積立金	4,637,000
<b>資産合計</b>	<b>28,339,659</b>	中間未処分利益	336,235
		<b>株式等評価差額金</b>	<b>7,810</b>
		<b>自己株式</b>	△ 4,794
		<b>資本合計</b>	<b>11,729,078</b>
		<b>負債及び資本合計</b>	<b>28,339,659</b>

(注) 記載金額は、千円未満の端数を切り捨てて表示しております。

## 中間損益計算書

(平成17年2月21日から  
平成17年8月20日まで)

(単位：千円)

科 目		金 額	
経 常 損 益 の 部	営 業 収 益		
	売 上 高	25,617,355	25,617,355
	営 業 費 用		
	売 上 原 価	18,661,832	
	販売費及び一般管理費	6,669,038	25,330,871
	営 業 利 益		286,483
	営 業 外 収 益		
	受 取 利 息	50,180	
	受 取 配 当 金	4,392	
	受 取 賃 貸 料	248,120	
受 取 手 数 料	78,419		
その他営業外収益	7,069	388,181	
営 業 外 費 用			
支 払 利 息	64,872		
賃 貸 収 入 原 価	160,589	225,461	
	経 常 利 益		449,203
特 別 損 益 の 部	特 別 利 益		
	補 償 金 収 入	24,747	24,747
	特 別 損 失		
	固 定 資 産 除 却 損	62,758	
	貸 倒 引 当 金 繰 入 額	24,561	
	その他特別損失	6,000	93,320
	税 引 前 中 間 純 利 益		380,630
	法人税、住民税及び事業税	227,243	
	法人税等調整額	△ 32,433	194,810
	中 間 純 利 益		185,820
	前期繰越利益		150,415
	中 間 未 処 分 利 益		336,235

(注) 記載金額は、千円未満の端数を切り捨てて表示しております。

## 中間連結貸借対照表

(平成17年8月20日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
<b>流 動 資 産</b>	<b>10,385,006</b>	<b>流 動 負 債</b>	<b>11,913,965</b>
現金及び預金	1,297,904	支払手形及び買掛金	7,709,478
受取手形及び売掛金	376,130	1年以内返済予定長期借入金	2,706,900
たな卸資産	8,101,198	未払法人税等	263,949
繰延税金資産	85,894	賞与引当金	156,997
その他	523,877	その他	1,076,641
<b>固 定 資 産</b>	<b>18,086,542</b>	<b>固 定 負 債</b>	<b>4,695,638</b>
<b>有形固定資産</b>	<b>8,301,532</b>	長期借入金	3,600,600
建物及び構築物	5,543,360	退職給付引当金	15,418
土地	2,415,700	役員退職慰労引当金	446,822
その他	342,471	繰延税金負債	369
<b>無形固定資産</b>	<b>527,557</b>	その他	632,428
<b>投資その他の資産</b>	<b>9,257,452</b>	<b>負 債 合 計</b>	<b>16,609,604</b>
投資有価証券	85,356	<b>資 本 の 部</b>	
差入保証金	7,550,786	<b>資 本 金</b>	<b>2,921,525</b>
出店仮勘定	65,600	<b>資 本 剰 余 金</b>	<b>3,558,349</b>
繰延税金資産	136,654	<b>利 益 剰 余 金</b>	<b>5,378,510</b>
その他	1,457,388	<b>株 式 等 評 価 差 額 金</b>	<b>8,353</b>
貸倒引当金	△ 38,332	<b>自 己 株 式</b>	<b>△ 4,794</b>
<b>資 産 合 計</b>	<b>28,471,549</b>	<b>資 本 合 計</b>	<b>11,861,944</b>
		<b>負 債 及 び 資 本 合 計</b>	<b>28,471,549</b>

(注) 記載金額は、千円未満の端数を切り捨てて表示しております。

## 中間連結損益計算書

(平成17年2月21日から  
平成17年8月20日まで)

(単位：千円)

科 目		金	額
経常損益の部	営業収益		
	売上高	25,617,378	25,617,378
	営業費用		
	売上原価	18,546,236	
	販売費及び一般管理費	6,760,373	25,306,610
	営業利益		310,767
	営業外収益		
	受取利息	50,180	
	受取配当金	4,405	
	受取賃貸料	248,120	
受取手数料	77,218		
その他営業外収益	7,134	387,058	
営業外費用			
支払利息	64,873		
賃貸収入原価	160,589		
その他営業外費用	0	225,463	
経常利益		472,362	
特別損益の部	特別利益		
	補償金収入	24,747	24,747
	特別損失		
	固定資産除却損	62,758	
	貸倒引当金繰入額	24,561	
その他特別損失	6,000	93,320	
税金等調整前中間純利益			403,790
法人税、住民税及び事業税		234,439	
法人税等調整額		△ 30,950	203,488
中間純利益			200,301

(注) 記載金額は、千円未満の端数を切り捨てて表示しております。

## ●取締役および監査役

代表取締役社長	関 口 忠
取 締 役 (管理統括部長)	白 石 一 平
取 締 役 (経営情報統括部長)	吉 田 清 彦
取 締 役	藤 井 康 平
常 勤 監 査 役	中 隲 洋 二
監 査 役	石 川 岩 雄
監 査 役	井 田 三 義

- (注) 1. 取締役藤井康平氏は、商法第188条第2項第7号ノ2に定める社外取締役であります。
2. 監査役石川岩雄、井田三義の両氏は、株式会社の監査等に関する商法の特例に関する法律第18条第1項に定める社外監査役であります。

## 株 主 メ モ

決 算 期	毎年2月20日
定時株主総会	毎年5月
基 準 日	定時株主総会については2月20日といたします。その他必要があるときはあらかじめ公告いたします。
名義書換代理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
同 連 絡 先	〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 各種お問合せ 0120-232-711 (通話料無料) 各種手続用紙のご請求 0120-244-479 (通話料無料)
同 取 次 所	三菱UFJ信託銀行株式会社 全国各支店 野村證券株式会社 全国本支店
1単元の株式の数	1,000株
公告掲載新聞名	東京都において発行される日本経済新聞
決算公告のホームページのご案内	当会社の決算公告は、定款紙による決算公告に代えて、貸借対照表および損益計算書を当会社のホームページ ( <a href="http://www.sekichu.co.jp">http://www.sekichu.co.jp</a> ) に掲載しておりますので、こちらでご覧いただけます。



**SEKICHU**